

東日本 APM ニュース

ASSOCIATION OF PLASTICS MOLDERS, EAST JAPAN

第535号 2022. 8/5

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル TEL 03(3541)4321
URL: <http://www.ejp.or.jp> FAX 03(3541)4324
発行人 八尋 一恭

目 次

全日本プラスチック製品工業連合会
通常総会が開催されました…………… 1
事務局レポート…………… 4

プラスチック成形加工学会 '22年次大会の
話題から…………… 6
暑中広告…………… 7

全日本プラスチック製品工業連合会通常総会が開催されました

～当東日本プラスチック製品工業協会の
大野泰昭前会長（現名誉会長兼理事）が会長に就任されました～

令和4年6月30日（木）名鉄グランドホテル（名古屋市）において全日本プラスチック製品工業連合会の第61回通常総会が開催されました。

通常総会では、加藤豊会長の開会の挨拶に続き以下の議事がなされました。

- | | |
|-------|---------------------------|
| 第1号議案 | 令和3年度 事業報告（案）
承認の件 |
| 第2号議案 | 令和3年度 決算報告（案）
承認の件 |
| 第3号議案 | 令和3年度 収支差額処分方
法（案）承認の件 |
| 第4号議案 | 令和4年度 事業計画（案）
審議の件 |
| 第5号議案 | 令和4年度 収支予算（案）
審議の件 |
| 第6号議案 | 役員改選の件 |

なお、令和4年度の当連合会運営方針として、専務理事から『4月1日にプラスチック資源循環促進法が施行されました。今後はこれまでも増

して環境に配慮したモノづくりを目指していく必要があります。同法は「プラスチック製品の設計から製造・使用後の再利用まですべてのプロセスで資源循環をしていくための法律」で、私たち製造業者は設計段階からそもそもごみを出さないよう配慮するとともに、製品の回収や再資源化を率先して行うことが求められています。

こうした状況を踏まえ、当連合会は会員間の意思疎通と情報交換を図り、具体的な要望事項等を国並びに諸機関へ働きかけるとともに、傘下の会員企業の経営効率、技能・技術の向上及び人材育成等に有効に対応すべく、以下の事業を推進し、連合会の設立目的の実現に向けて努力してまいります。』との説明が行われました。

役員改選においては、通常2年の任期の会長職をコロナ禍のため、さらに2年務めていただいた加藤豊会長が退任され、新たに一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会名誉会長兼理事の大野泰昭氏が会長として選任されました。副会長には一般社団法人中部日本プラスチック製品工業協会の大松利幸副会長が留任され、一般社団法人西

日本プラスチック製品工業協会の岩崎能久氏が下俊男副会長の後任として一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会の住田嘉久氏とともに新たに副会長に選任されました。

すべての議事が終了した後、今回、会長、副会長を退任される加藤豊前会長、下俊男前副会長に大野新会長から感謝状と慰労記念品が授与されました。また、2年前に副会長を退任されたもののコロナ禍のためお渡しができなかった一般社団法人中部日本プラスチック製品工業協会の横山真喜男元副会長にも合わせて授与されました。



加藤前会長への感謝状と慰労記念品の授与

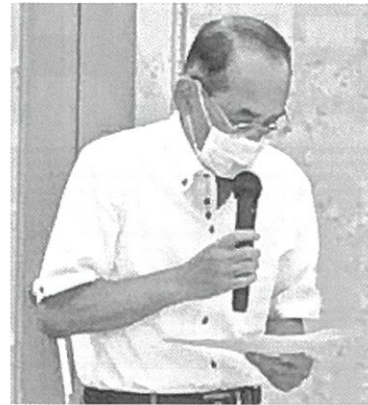


下前副会長への感謝状と慰労記念品の授与



横山元副会長への感謝状と慰労記念品の授与

加藤前会長からは退任にあたり、以下のご挨拶がありました。



加藤前会長のご挨拶

『まずは本日、全日本プラスチック製品工業連合会の総会が滞りなく終了し、皆様のご協力ありがとうございました。又、この様な立派な感謝状まで頂き、誠にありがとうございます。』

コロナウイルスの感染拡大に伴い、連合会としてもコロナ禍の中、神奈川県プラスチック工業会の退会も含め、思う様に動く事出来ず、皆様に、ご迷惑をお掛けした事をこの場でお詫び申し上げます。

現在、我々の置かれております環境は非常に厳しい状況下でもあります。特に車産業関係に於かれましては、半導体も含め中国のコロナ0(ゼロ)対策の影響で中国国内では相次ぐロックダウン(都市封鎖)が続き、物量網の混乱等を含め、部品、モノ等の調達不足、それに伴いやむを得ず製造ラインの停止、モノづくりの減産状態となっております。又、身近に於いてもウクライナ、ロシア問題に端を発し、原油高による材料費高騰、更には絡む商品等が次々と値上がり、経費の圧迫となり、企業間の格差あれど、厳しい環境となっております。With コロナの時代でもあります。連合会一丸となって更に邁進して行くことを願う次第です。

最後になりますが、全日本プラスチック製品工業連合会の新会長に就任されました大野会長の旗の下、会員企業の方々の力、協力を持って、この厳しい環境を乗り越え、連合会が更なる飛躍する事を願い、私の最後の挨拶とさせていただきます。

皆様のご支援ご協力ありがとうございました。』
また、下俊男前副会長、横山真喜男元副会長からもご挨拶をいただきました。

続いて、隣の会場で懇親会を開催しました。大野新会長からは以下の挨拶がありました。



ご挨拶される大野新会長

『東日本プラスチック製品工業協会の大野でございます。全日本プラスチック製品工業連合会では副会長を11年させて頂きました。本日より連合会の会長を2年間務めさせていただきます。』

2021年12月英エコノミスト誌による日本特集にこのような記事が載っていました。「戦後の昭和の日本は、未来に挑戦し勝利した時代だった。平成はそれを失った時代だった。令和は高齢化など課題先進国ではあるが、新型コロナウイルスの感染爆発なしに五輪を開催したほか、災害からの回復力に投資し、米国以外の同盟関係も強化した。未来は明るい。」と書かれていたそうです。この新聞記事は短い文章ですが、日本歴史をうまく表現していると思いましたので、紹介しました。

さて、お話は変わりますが、全日本プラスチック製品工業連合会の会長として次の4項目を目標にさせていただきます。

一つ目は会員の増加です。プラスチック製品製造業は2万社あると言われております。当連合会は約900社で、団体会員の各会員を含めても1700社です。会員を増加させる余地は十分あると思います。全国にプラスチックの工業会などの団体がある県とない県があります。団体が無い県につきましては団体を作る働きかけをして、東日本プラ、中部日本プラ、西日本プラのいずれかに加入していただけるようにしたいと思います。

二つ目は連合会のアンケートのデータを見ると、若者の製造業離れの影響からか、採用難を上げている企業が、30%以上あります。また、人手不足の企業が55%以上あります。プラスチック業界も特定技能制度の対象に認可していただくように経済産業省に働きかけをして、会員企業の採用難・人手不足を解消していきたいと思っています。

三つ目は海外プラスチック製品製造業との交流

です。特に欧州ドイツにアプローチをして、情報交換会を行いたいと考えております。連合会の会員で情報をお持ちの会社があれば、ぜひご協力をお願いしたいと思います。

四つ目はプラスチック資源循環促進法ができ、今後は環境に配慮したモノづくりを目指していく必要があると考えています。同法は「プラスチック製品の設計から製造使用後の再利用までのプロセスで資源循環をしていく法律」です。私たち製造業者は、設計段階からゴミを出さないよう配慮するとともに、製品の回収や再資源化を率先して行うことが求められています。

以上四つの目標の実現に向かって、2年間全日本の会長をさせていただきますので、本日ご列席の皆様方のご支援・ご協力を重ねて申し上げます。私のご挨拶といたします。ご清聴ありがとうございます。』

大野会長のご挨拶後、大松利幸副会長の発声で祝宴が開始されました。

コロナ禍で、令和2年(第59回)と令和3年(第60回)の通常総会は文書決議といたしました。皆様のご協力で今年是这样して通常総会を開催することができました。



大松副会長のご挨拶



岩崎副会長の中締め

事務局レポート

■第397回理事会議事録

1. 日時 令和4年7月14日(木)
16時00分～17時00分

2. 形式 オンライン会議による

3. 出席者

住田 嘉久	上村 俊彦	肥後 武展
大野 泰昭	池下龍一郎	野坂 晃司
村口 公浩	佐藤 義明	嶋田 修二
内藤 隆夫	渋谷 脩己	平塚 隆文
伊藤 宏使	曾我部 大	長島 勝敏
植田 好司	河合 清美	小菅恵美子
佐藤 昭	福田 晴通	腰越 稔
早川 聖人	平田 照雅	内山 三男
大山 剛	池添 亮	佐藤 正幸
八尋 一恭		

以上出席理事28名(理事総数35名)

谷 和雄 野邊弘一郎

以上監事2名

4. 住田会長ご挨拶

本日はお忙しいところリモート理事会にお集まりいただき有難うございます。

東京都では6月13日には960人と減少していたコロナの新規感染者数ですが、新しい変異株BA5が現れ、昨日には東京都の新規感染者が1万6,878人と急速に再拡大しております。本来ならば対面で理事会を行いたいところですが、このような状況下、リモートでの開催となっておりますことご了承頂たくよろしくお願い致します。ちなみに2021年7月13日は東京都の新規感染者は178人で、当時の為替は110円40銭でした。

話は変わりますが、6月15、16日に東京船堀で成形加工学会が開催されました。成形加工学会は大手から中小まで多くの企業や大学が樹脂に関する研究結果を発表する学会です。この学会で発表されるキーワードが現在の樹脂業界のトレンドを示していると考え、キーワードをまとめてみましたので、紹介させていただきます。2日間で131件の発表がありました。その中で多い順に複合材料がテーマの研究発表が32件、射出成形に関するものが21件、医療に関するものが12件、リサイクルに関するものが10件ありました。複合材料の中にはポリ乳酸樹脂やバイオマス樹脂の開発テーマ

のものも多くみられ、リサイクルや環境配慮型の樹脂の研究は全体の15%にもなり、多くの企業が環境素材に力を入れていることが解ります。射出成形では金型やシリンダーの一部をガラス化して流れを観測したり、ソフトを使って検証したりと、流動または解析というキーワードのものが17件もあり、現実の流れ方に対してシュミレーションソフトの結果が追いついてきたように思われます。

昨日、帝人と富士通からリサイクル素材の環境価値化プラットフォーム構築の共同プロジェクトが発表されましたが、研究テーマからも環境というキーワードに各企業が対応のスピードを加速させているという事が再確認されました。皆様の参考になればと思います。

ご挨拶の中で皆様への情報提供ができればと考えておりますが、この情報が為になるのかと自問しながら行っておりまして、本日の情報も上手く纏まらず申し訳ございません。

さて、最後になりましたが 本日も円滑な進行をお願いしましてご挨拶に代えさせていただきます。

5. 議長選出

定款第30条の規程により会長が議長に選出された。

6. 議事録署名人

議長は、定款第34条により、同人と出席の谷監事・野邊監事に記名捺印をお願いし、了承された。

7. 議 事

議題1. 経過報告(前回理事会以降の主要行事)

以下専務理事から説明を行った。

(1) 役員会等の開催

5月19日	第54回通常総会	上野精養軒
5月19日	第192回幹部会	上野精養軒
5月19日	第395回396回理事会	上野精養軒

(2) 部会・委員会の開催

①技能検定運営委員会		
5月29日	金型トライ	板橋校
5月31日	令和4年度技能検定首席・事務局会議	東京都産業労働局
6月3日	技能検定水準調整会議	

		板橋校
6月18日	実技試験説明会	板橋校
6月25日	材料替え見極め確認・金型トライ	板橋校
7月11日	金型トライ	山下電気(株)
②能力開発推進委員会		
6月25、26日	技能検定直前学科講習	板橋校
7月2、3、9、10、16、17日	技能検定実技講習(実技A、B、Cコース)	板橋校

③青年経営研究会(JPO)		
5月26日	役員会	協会会議室
6月16日	役員会	協会会議室

(3)全日本プラ連合会		
5月25日	第24回情報交換会	オンライン(Zoom)
6月13日	第196回理事会	文書決議による
6月30日	第61回通常総会	名鉄グランドホテル
7月1日	3地区協会親睦コンペ	スプリングフィールドGC

以上議題1について諮ったところ特に異議なく了承された。

議題2. 会員の入会・退会状況

以下専務理事から説明を行った。

(1) 入会・退会ともになし
なお、現在以下の企業から入会の問い合わせあり、入会交渉中

① (株)ユーコウ(自動車関連部品)
② (株)アイ・ピー・システム(製品検査)

(2) 会員の状況

正会員	賛助会員	計	団体
158社	65社	223社	7団体

以上議題2について諮ったところ特に異議なく了承された。

議題3. 今年度事業計画等の件

以下専務理事から説明を行った。

- ・新理事会体制
- ・各部会・委員会構成
- ・外国人技能実習生向け資材の販売について

以上議題3について諮ったところ特に異議なく了承された。

【その他報告事項】

以下専務理事から説明を行った。

(1) 景況感について	TDB 景気動向調査
(2) 補助金情報	事業再構築補助金
(3) ジェグテック(ビジネスマッチングサイト)のご案内	
(4) 企業誘致のご案内	①福島県富岡町 ②愛知県清須市

以上その他報告事項について、異議なく了承された。

以上予定議案が終了し、議長は17時、閉会を宣した。

■事務局からのご案内

1. 協同組合事業のご案内

私ども(一社)東日本プラスチック製品工業協会の関係団体として東日本プラスチック製品工業協同組合という協同組合があります。協同組合では当工業協会の会員の皆様に向けて商品の共同購入等の事業を行っております。ぜひご利用の程、よろしくお願いたします。

主な取扱商品のご案内をいたします。

①ETC事業

高速道路の料金の別納制度です。団体に加入しますので、お得になります。また、従業員の皆様がその都度現金等を支払う必要がなくなることから、事務手続きの簡素化が図れます。なお、同様に給油の際のガソリンカードのお取り扱いもしております。

②保険事業

PL保険や団体生命保険をお取り扱いしております。団体に加入するためお得です。※今回資料を同封しています。ぜひご検討ください。

③共同購買事業

年賀用のタオルや販売促進用のうちわやカレンダーなど、また、作業服やユニフォーム、工具や離型剤など幅広く取り扱っています。また、プラスチックに係るいろいろな情報が詰まったプラスチック手帳も扱っています。お客様への配布用はもちろんのこと従業員の皆様の自己啓発用にぜひご利用ください。※今回資料を同封しています。申込期限がございますので、お早めにお申し込みください。

なお、皆様からのご要望にできる限り対応させていただきますので、周年行事等でお客様に何か配布される場合などございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせください。

(事務局:TEL03-3541-4321)

八尋(やひろ)・安達・島田)

プラスチック成形加工学会 '22 年次大会の話題から

今年の年次大会はオンサイト（対面）とオンライン（リモート）で開催された。案山子（筆者）はオンラインで発表会に出席した。オンラインでは発表者の声を聞き取りやすいこと、会場内を移動する必要がないことなど、さらには会場まで出かける時間ロスがないなどの利点もある。

今回の発表に中から「青木固」技術賞受賞講演と特別講演を取り上げて紹介する。

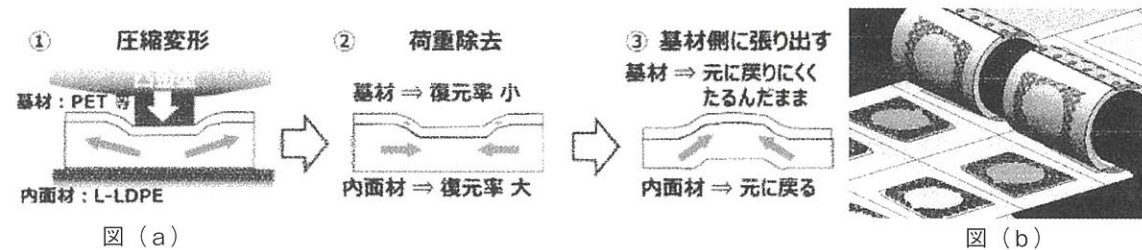
(1) 「青木固」技術賞受賞講演

「フィルムの立体成形技術の開発」

東洋製罐株式会社

発表者 安海隆裕（受賞者：他 4 名）

Cool Shock（クールショック）と呼ばれる冷間加工によるフィルムの立体成形技術である。異種プラスチックの 2 層ラミネートシートを垂直方向



次の手順で成形する。

- ① 凸成型による押圧でラミネートフィルムを圧縮変形させる。
 - ② 荷重を除去すると復元する。
 - ③ PETフィルムは復元率が小さく、L-LDPEフィルムは復元率が大きいため、PETフィルム（基材側）に張り出した状態（凸形状）になる。
- ただ、プレス方式による成形では成形面積が大きくなると成形荷重が大きくなるという問題点がある。そこで、図 (b) に示すようにロール方式で成形する装置を開発した。

このロール方式によってプレス加工では不可能であった大面積の立体成形品を連続的に成形することが可能になった。

市場実績では、ネイチャラボのヘアケア製品「Diane」に 2021 年から採用されている。

(2) 特別講演

「セルロースナノファイバー

—カーボンニュートラル社会への戦略」

講師（京都大学生存研）矢野浩之

セルロースナノファイバー（CNF）は強い、比重が小さい、線膨張係数が小さい、カーボンニュートラルであるなどの特長があることから、自動車の軽量部材としての実用化研究が進められてい

から局部的に荷重を加えたのち荷重を除去すると、2 層シート間の復元率の違いによって凸形状に張り出すことを利用した賦形法である。

パーソナルケア分野のパッケージでは、瞬時に消費者の目を引き、商品を記憶してもらうための「アイキャッチ」が重要である。東洋製罐ではクールショック技術と印刷と組み合わせることによって、意匠性に優れたパウチの開発に成功した。従来は、このような製品は熱加工によって賦形したが、本技術によって生産性が大幅に向上した。

クールショック成形原理を図 (a) に示す。同図は基材として延伸 PET フィルムと内装材としてリニア低密度 PE フィルム（L-LDPE）を積層したラミネートフィルムを用いた例である。

る。現在のところ実用化されている部材は少ないようである。価格が高いことや衝撃強度が低いことに課題がある。自動車以外で実用化された製品にはアシックスのランニングシューズのミッドソール補強用繊維として採用され、軽量化に貢献している。

現在、積極的に取り組んでいるテーマはバイオマスプラスチックの CNF 補強に関する研究開発である。

バイオマス PE は耐熱性が低く（PP の融点 165℃ に対し PE は 129℃）構造用途への利用には限界がある。バイオ PE に CNF を 10% 添加すると、弾性率はタルク強化 PP に匹敵する 3GPa 近くまで向上し、かつ線膨張係数が小さくなった。荷重たわみ温度も非強化バイオマス PE の 47℃ から 103℃（1.80 MPa）まで向上した。また、リサイクルしても CNF は破碎しないので強度低下もほとんど起こらない。さらに、再生材に CNF を 2% 添加すると強度が向上し水平リサイクルが可能になる。

CNF 強化バイオマス PE はリサイクルしても強度低下がないことから、使えば使うほど、CO₂ が減るゼロエミッション材料として期待される。

（案山子）

暑さ厳しい折柄
皆様のご健勝を
お祈り申し上げます

<p>旭モールディング株式会社 代表取締役 福田晴通</p> <p>〒100-0002 東京都荒川区東尾久五丁目一〇三(五八五五)三五六〇</p>	<p>浅間合成株式会社 代表取締役 嶋田修二</p> <p>本社 工場 〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6081-1 TEL (0555)73-2831 FAX (0555)73-2832 http://www.asama-gosei.jp P-E-mail:shimach@poplar.ocn.ne.jp</p>	<p>明日の情報システムを想像する ASCOT 株式会社 アスコット 代表取締役社長 林 政 男</p> <p>本社 〒540-0021 大阪市中央区大手通1-4-10 大手町フタバビル6F TEL (06)6944-9211 FAX (06)6944-3233 東京支店 〒110-0016 東京都台東区台東4-27-5 秀和御徒町ビル5F TEL (03)6870-2250 FAX (03)6870-2253</p>
<p>株式会社荒川樹脂 代表取締役 小菅 恵美子</p> <p>〒100-0002 東京都荒川区荒川五丁目三九二(三三八九)五七二(代)</p>	<p>株式会社イガラシコーカ 代表取締役社長 佐藤 義明</p> <p>本社 〒207-0001 川崎市高津区宇治七丁目三〇一三 電話 〇四四(八五〇)一七(七代)</p>	<p>株式会社 石果製作所 代表取締役社長 大野 泰 昭</p> <p>〒136-0074 東京都江東区東砂6-2-9 TEL 03-5665-7711 FAX 03-5665-7712 URL: http://www.pla-part.com/</p>
<p>株式会社植田電器製作所 代表取締役 植田 好 司</p> <p>本社 〒114-0012 東京都北区田端新町 2-28-13 電話 03 (3893) 3376 白岡工場 〒349-0203 埼玉県白岡市下大崎 871 電話 0480 (92) 8484</p>	<p>エンゼル産業株式会社 代表取締役社長 野邊 弘一郎</p> <p>本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田一丁目一番地 FAX 〇三(五八七九)三三二七 TEL 〇三(五八七九)三三二七</p>	<p>Enplas 株式会社エンプラス 代表取締役社長 横田 大 輔</p> <p>〒332-0034 埼玉県川口市市並木2丁目30番1号 電話 048 (253) 3 1 3 1(代) https://www.enplas.co.jp</p>

令和四年

暑中お見舞い申し上げます



令和四年

暑中お見舞い申し上げます



 <p>大塚産業株式会社 代表取締役社長 原田裕司</p> <p>〒130-0055 東京都墨田区東駒形二丁目一八番一五号 電話 03-3621-5511 FAX 03-3621-5515</p>	 <p>かみむら化学株式会社 KAMIMURA CHEMICAL co.ltd. 代表取締役社長 上村俊彦</p> <p>URL: http://kamimura-kagaku.com. 〒125-0041 東京都葛飾区東金町5-15-2 Tel 03-3600-1313 Fax 03-3600-1315 本社工場 〒340-0822 埼玉県八潮市大瀬5-8-1 Tel 048-996-9401 Fax 048-995-3009</p>	 <p>先進技術とトータルシステムで貢献 株式会社カワタ 代表取締役社長 白石 互</p> <p>〒104-0033 東京都中央区新川1-2-10 新川むさしやビル4階 TEL 03-3523-5680 FAX 03-3523-5682</p>
 <p>工藤プラスチック工業株式会社 代表取締役 工藤哲夫</p> <p>〒174-0065 東京都板橋区若木三丁目一五番一三 電話 03-3393-2121 FAX 03-3393-2121</p>	<p>離型剤・防錆剤・潤滑剤・洗浄剤の製造販売  神戸合成株式会社 代表取締役社長 宮岡 督修</p> <p>本社: 兵庫県小野市匠台10番地 TEL: (0794) 64-7771(代) FAX: (0794) 64-7772 URL: http://www.kobe-gosei.co.jp</p> 	 <p>株式会社 サトーボーサー 代表取締役社長 佐藤 昭</p> <p>本社 〒174-0074 東京都板橋区東新町1-17-1 Tel: 03-3955-4066 Fax: 03-3959-5481 東松山 〒355-0071 埼玉県東松山市大字新郷70-1 鶴岡 〒997-0011 山形県鶴岡市宝田1-10-51</p>
 <p>株式会社三光社 代表取締役社長 平塚隆文</p> <p>本社 〒114-0022 東京都台東区柳橋二丁目九番一三 電話 03-3863-3579 FAX 03-3863-3579</p>	 <p>三省物産株式会社 代表取締役社長 高階 達也</p> <p>〒100-8309 東京都中央区日本橋二丁目三番二二号 電話 03-3322-7070 FAX 03-3322-7070</p>	 <p>芝浦機械株式会社 代表取締役社長 最高経営責任者 最高執行責任者 社長執行役員 坂元 繁友</p> <p>〒100-8503 千代田区内幸町2丁目2番2号 富国生命ビル4F TEL : 03-3509-0200 FAX : 03-3509-0333</p>
 <p>城東リプロン株式会社 代表取締役社長 横江政洋</p> <p>本社 〒104-0045 東京都中央区築地6丁目19番20号 TEL 03-6281-5936(代) FAX 03-6281-5937 http://www.lyprone.com</p>	<p>ISO 9001登録企業 押出成形  白石工業株式会社 代表取締役社長 白石 創士</p> <p>〒136-0071 東京都江東区亀戸5-4-8 電話 (03) 3683-3301 (代) FAX (03) 3683-3305 http://www.shiraishi-kk.co.jp</p>	 <p>株式会社新興化学 代表取締役 小野寺 誠</p> <p>〒143-0012 東京都大田区大森東2-34-10 電話 03 (3761) 2078</p>

令和四年

暑中お見舞い申し上げます



 <p>株式会社新上 取締役会長 曾我部 大上 代表取締役 曾我部 大上</p> <p>〒277-0804 千葉県柏市正連寺二丁目一中央八街区四 電話 04-71-333-047 FAX 04-71-333-047</p>	 <p>中部電力グループ & Daigas 株式会社CDエナジーダイレクト 電力・ガスの販売を通して お客様のニーズにダイレクトにお応えします。 代表取締役社長 八木 貴央</p> <p>〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-5-1 さくら室町ビル11F TEL: 03-6281-9583 FAX: 03-6281-9586 ホームページ: https://www.cddirect.co.jp</p>	 <p>セーチヨー工業株式会社 代表取締役 生倉 茂</p> <p>〒280-0045 神奈川県相模原市緑区橋本六丁目一〇 電話 04-21-777-8911 FAX 04-21-777-8911</p>
 <p>株式会社ソディック 代表取締役社長 古川 健一</p> <p>〒224-8522 横浜市都筑区仲町台 3-12-1 TEL : 045-942-3111 (大代) URL : www.sodick.co.jp</p>	 <p>2色成形の 株式会社ダイテック 代表取締役 伊藤 創</p> <p>〒370-1124 群馬県佐波郡玉村町角洲5206-3 TEL 0270-64-1819 FAX 0270-64-2014 E-mail h-ito@p-daitec.co.jp HP http://www.p-daitec.co.jp</p>	<p>拓水工業株式会社 代表取締役 蓑輪 透</p> <p>〒131-0003 東京都江戸川区中葛西七丁目一四 電話 03-3675-2731 FAX 03-3675-2731</p>
 <p>業務用調理機器 株式会社千葉工業所 代表取締役 長島勝敏</p> <p>〒273-0048 千葉県船橋市丸山4-53-14 TEL 047-438-3411(代) FAX 047-438-3413 e-mail: peels@chiba-ind.co.jp URL: http://www.chiba-ind.co.jp</p>	<p>TECHNO テクノ精工株式会社 代表取締役社長 野本 義三</p> <p>〒270-0113 千葉県流山市駒木台495-5 TEL 04(7155)6055 FAX 04(7155)6662 http://www.technoiseiko.com/ E-mail: info@technoiseiko.com</p>	<p>TENSHO プラスチックの総合メーカー 天昇電気工業株式会社 代表取締役社長 石川 忠彦</p> <p>〒194-0005 東京都町田市南町田5-3-65 天幸ビル17 TEL 042(788)1555 FAX 042(796)6333 https://www.tensho-plastic.co.jp</p>
<p>長野県プラスチック工業会 会長 内山 三男</p> <p>〒380-0036 長野市大字中御所字岡田一丁目一〇 FAX 026-226-1551 TEL 026-226-1551 FAX 026-226-1551</p>	<p>日鋼YPK商事株式会社 代表取締役社長 菊川 健治</p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番1号 ゲートシティ大崎ウエストタワー24階 電話 03 (5745) 2131 FAX 03 (5745) 2160 支店: 中部・関西 営業所: 室蘭・仙台・長野・富山・岸和田・関西・広島・福岡 URL http://www.jsw-nks.co.jp/</p>	 <p>株式会社日新化成 代表取締役 早川 聖人</p> <p>〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町821番地 TEL 048-624-8450</p>

令和四年

暑中お見舞い申し上げます



<p>役に立つ会社 NIPPLA 創立 1934 年 (昭和 9 年) 日本プラスチック工業株式会社 代表取締役社長 浅見 好邦 本社 東京都荒川区荒川4丁目53番2号 〒116-0002 電話 03(3807)8651番(代表) http://www.nippla-web.co.jp</p>	<p>NIHON YUKI 株式会社 日本油機 代表取締役社長 市川 博章 〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺 4-2-2 TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683 info@nihon-yuki.co.jp http://www.nihon-yuki.co.jp</p>	<p>HARMO 株式会社 ハーモ 代表取締役社長 濱 秀明 電話 03-3511-1111 〒116-0002 東京都荒川区荒川4丁目53番2号</p>
<p>福島県プラスチック工業会 会長 佐藤 正幸 〒990-8157 福島県福島市蓬萊町1-1-1</p>	<p>不二プラスチック株式会社 代表取締役 池下 龍一郎 電話 03-300-0055 〒116-0002 東京都荒川区荒川4丁目53番2号</p>	<p>古川化学工業株式会社 代表取締役社長 古川 雅一 〒130-0024 東京都墨田区菊川二丁目十四番二号 電話 03(3631)6655番 03(3634)3551~3番 FAX 03(3634)3554番</p>
<p>PLAMOL 株式会社プラモール精工 代表取締役社長 脇山 高志 〒981-3351 宮城県富谷市鷹乃社4丁目3-5 TEL:022-348-1250</p>	<p>平和工業株式会社 代表取締役 内藤 雅文 電話 03-379-0000 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1</p>	<p>HORAI 株式会社 ホーライ 代表取締役 鈴木 雅之 電話 03-379-0000 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1</p>
<p>MATSUI 株式会社 松井製作所 代表取締役社長 松井 宏信 〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビル9階 tel:03-5436-3521 fax:03-3495-5331 URL http://matsui.net</p>	<p>muratec 常務取締役 森脇 豊 ムラテック販売株式会社 本社 〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136 電話:075-672-8257 FAX:075-672-8307 東日本支店 〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町4-85-1 電話:048-649-6139 FAX:048-649-5123</p>	<p>プラスチック成形用金型設計・製作 明輝の金型 株式会社 明輝 代表取締役社長 黒柳 貴宏 〒243-0807 神奈川県厚木市金田800 厚木工場 TEL 046-224-2251 〒243-0807 神奈川県厚木市金田1030 神奈川工場 TEL 046-224-1711 〒021-0922 岩手県一関市東台14-67 一関工場 TEL 0191-26-0775 海外工場 マレーシア・メキシコ・ タイ・アメリカ</p>

令和四年

暑中お見舞い申し上げます



<p>山下電気株式会社 代表取締役社長 山下 慎一郎 〒140-0004 東京都品川区南品川3-6-33 TEL (03)3740-2401 URL:https://www.yamashita-denki.co.jp</p>	<p>PLASTICS WORLD YAMASO 増田 英輔 代表取締役社長 山宗株式会社 関東事業部 東京都千代田区内神田2-15-2 内神田DNKビル6F 〒101-0047 TEL.03-5297-7987 FAX.03-5297-7979 http://www.yamaso.co.jp/</p>	<p>YUSHIN 株式会社ユーシン精機 代表取締役社長 小谷 高代 ■本社 〒601-8205 京都市南区久世殿城町555番地 電話 075(933)9555 FAX 075(934)4033 □東日本統括営業所 〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-179-11 電話 048(665)2921 FAX 048(665)2927</p>	
<p>Leadence 株式会社リーデンス 代表取締役社長 肥後 武展 本社 埼玉県入間郡三芳町大字北永井722 〒354-0044 電話 049(259)1161代</p>	<p>東プラ健保は加入員の健康づくりを推進しています。 東日本プラスチック健康保険組合 理事長 小林 達夫 常務理事 佐藤 栄一 〒111-0052 東京都台東区柳橋1-1-4 電話 03-3862-1051代</p>	<p>老後の安定した生活のために トープラ企業年金基金 理事長 佐藤義明 常務理事 江藤清隆 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-5-13 東京ニトファッション健保会館2階 TEL 03-5809-1581</p>	
<p>(一社)東日本プラスチック製品工業協会 共済事業委員会 ~会員のお役に立つ事業を推進しています~ ○ETCカード事業 ○ガソリンカード事業 ○各種ユニフォーム、安全靴、タオル等幹旋 ○PL保険、団体生命保険 ○プラスチック手帳、選別機、保存食ほか 電話 03-3541-4321 事務局 八尋</p>	<p>東日本プラスチック製品工業協同組合 ~今後とも、会員企業のお役に立つよう下記の事業に積極的に取組んでまいります~ ○各種ユニフォーム・事務服等 ○ETCカード事業 ○ガソリンカード事業 ○PL保険、団体生命保険 ○タオル幹旋、保存食、精米機他 ○除菌消臭スプレー 上記事業を一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会と連携して実施しています。ご用命は下記へ。 東日本プラスチック製品工業協同組合 代表理事 嶋田 修二 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324</p>		
<p>全日本プラスチック製品工業連合会 会長 大野 泰昭 副会長 住田 嘉久 副会長 大松 利幸 副会長 岩崎 能久 専務理事 八尋 一恭 〒104-0045 東京都中央区築地3-12-5 (築地小山ビル1F) 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324 URL http://www.jpplf.gr.jp</p>			



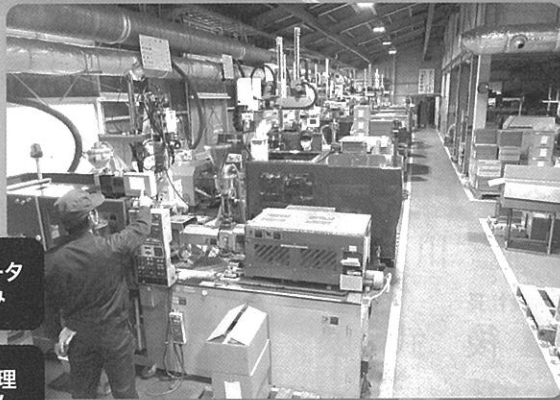
成形業の業務効率を最適化! 工場の潜在能力を飛躍させる

成形工場の基幹業務をWebシステムに集約
成形業のすべてを一元管理して業務改革を推進

成形業統合生産管理システム

GMICS[®]

- 成形に最適なマスタ
- 多段階部品構成管理
- MRP/製番ハイブリッド方式
- EDIデータ取込み
- 内外多工程管理
- 多拠点在庫管理
- ロットトレース
- 資材管理システム

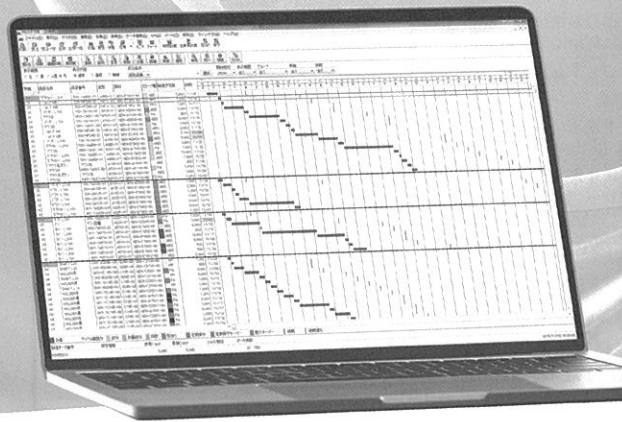


成形工場にひそむムダ・ムラを「見える化」し
最適な成形環境を構築

成形工場生産管理システム

MICS7

- 最適な計画立案
- リアルタイム稼働監視
- 成形機メーカー不問
- 実績データベース化
- 日次更新在庫管理
- 金型メンテナンス



ムラテックは、西日本プラスチック製品工業協会および近畿経済産業局と協同で、成形機のデータフォーマットを共通化しデータを統合するシステム「Middleware(ミドルウェア)」を開発しました。「Middleware」と弊社製品とのデータ連携強化の取組みを通じて、プラスチック成形業におけるIoT導入推進に取り組んでまいります。

村田機械株式会社
ムラテック販売株式会社 ファクトリーソリューション営業部
<https://www.muratec.jp/fs/>

- 東日本支店 / 埼玉県さいたま市大宮区宮町4丁目85-1 〒330-0802
TEL 048(649)6139 FAX 048(647)9446
- 中部支店 / 愛知県犬山市橋爪中島2 〒484-8502
TEL 0568(63)2311 FAX 0568(63)5779
- 西日本支店 / 京都市伏見区竹田向代町136 〒612-8686
TEL 075(672)8257 FAX 075(672)8390